



さくらさくプラス

SAKURASAKU PLUS

株式会社 さくらさくプラス
2021年7月期第3四半期決算説明資料

証券コード：7097

2021年6月11日

さくらさくみらい

SAKURASAKUMIRAI

会社概要 P. 3

2021年7月期第3四半期決算概要 P. 10

2021年7月期業績予想 P. 15



さくらさくプラス

SAKURASAKU PLUS

会社概要



さくらさくみらい

SAKURASAKUMIRAI

会社名 株式会社さくらさくプラス

設立 2017年8月

上場 2020年10月(東証マザーズ)

マネジメント 代表取締役社長 西尾 義隆 (写真右)
取締役副社長 中山 隆志 (写真中)
取締役専務 森田 周平 (写真左)



よろこびや
うれしさを
ともに

所在地 東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル

資本金 54,120万円 (2021年4月末)

事業内容 保育所の運営及び保育所の利活用を想定した不動産の仲介

株式会社さくらさくみらい (100%子会社)

株式会社さくらさくパワーズ (100%子会社)

宅地建物取引業者 東京都知事 (1) 第103379号

関連子会社 株式会社あかるいみらいアセット (持分法適用関連会社)

Hana TED.,JSC (ベトナム: 持分法適用関連会社)

株式会社みらいパレット(80%子会社)

株式会社VAMOS(100%子会社)



2009年5月、事業譲渡により「りよくちさくらさくほいくえん」（認可外保育施設）を個人事業として開設・創業しました。同年8月に株式会社ブロッサムを設立。2017年の株式移転により、株式会社ブロッサムの完全親会社として「さくらさくプラス」を設立しました。

2009年 株式会社ブロッサム（現「株式会社さくらさくみらい」）設立

2010年 **現小規模保育施設** 「わこうさくらさくほいくえん」（現「さくらさくみらい和光」）開設

2011年 **初の認証保育所** 「つきしまさくらさくほいくえん」（現「さくらさくみらい月島」）開設

2014年 **初の認可保育所** 「もとまちさくらさくほいくえん」（現「さくらさくみらい元町」）
初の認可保育所 「ぜんげんじさくらさくほいくえん」（現「さくらさくみらい善源寺」）同時開設

2017年 株式移転により株式会社さくらさくプラスを設立
株式会社ブロッサム（現「株式会社さくらさくみらい」）を完全子会社化



2018年 株式会社さくらさくパワーズ設立 宅地建物取引業者 東京都知事免許(1)103379号

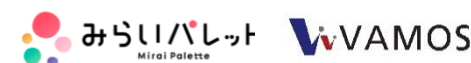


2019年 社名を株式会社ブロッサムから株式会社さくらさくみらいに変更
株式会社あかるいみらいアセット設立
Hana TED.,JSC設立（ベトナム）



2020年 東証マザーズ上場

2021年 株式会社みらいパレット を設立
株式会社VAMOSを子会社化

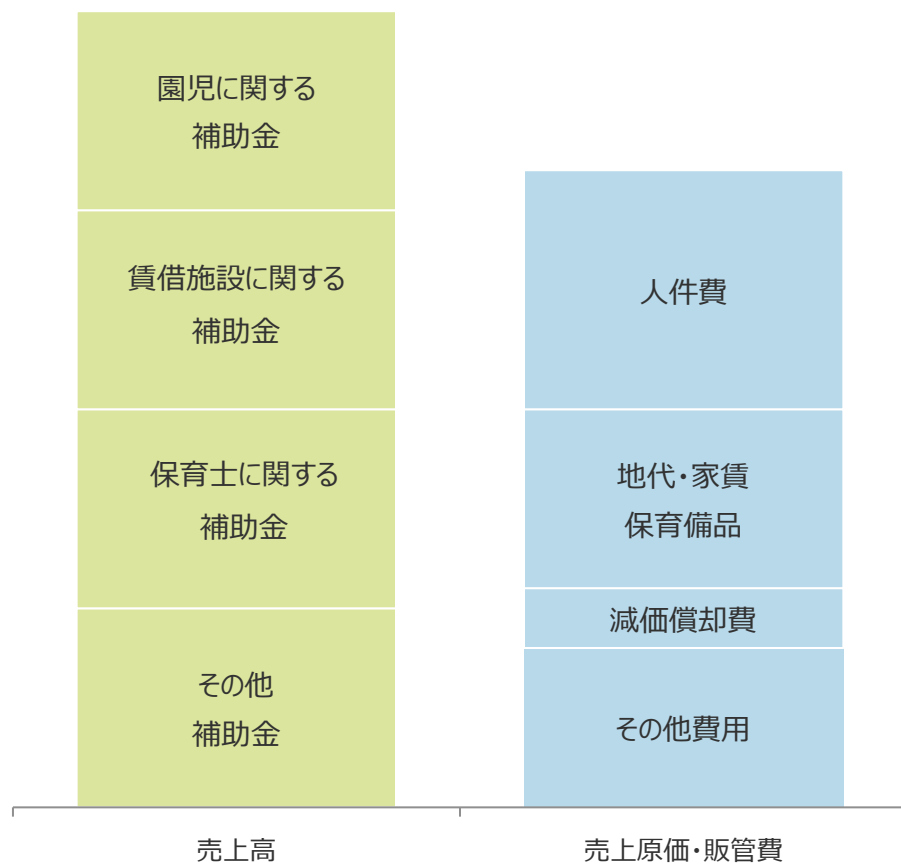


子会社「さくらさくみらい」は保育所運営を、「さくらさくパワーズ」は宅地建物取引業者として保育所の開発促進や不動産仲介コンサルティング業務を行っています。2021年4月には子育て支援、保育・教育の質向上を支援するシステムやアプリケーション開発・運営を行う「みらいパレット」を設立。更により長い期間で子どもと寄り添い、働く保護者を支えるため学習塾を運営する「VAMOS」を2021年6月に子会社化しました。

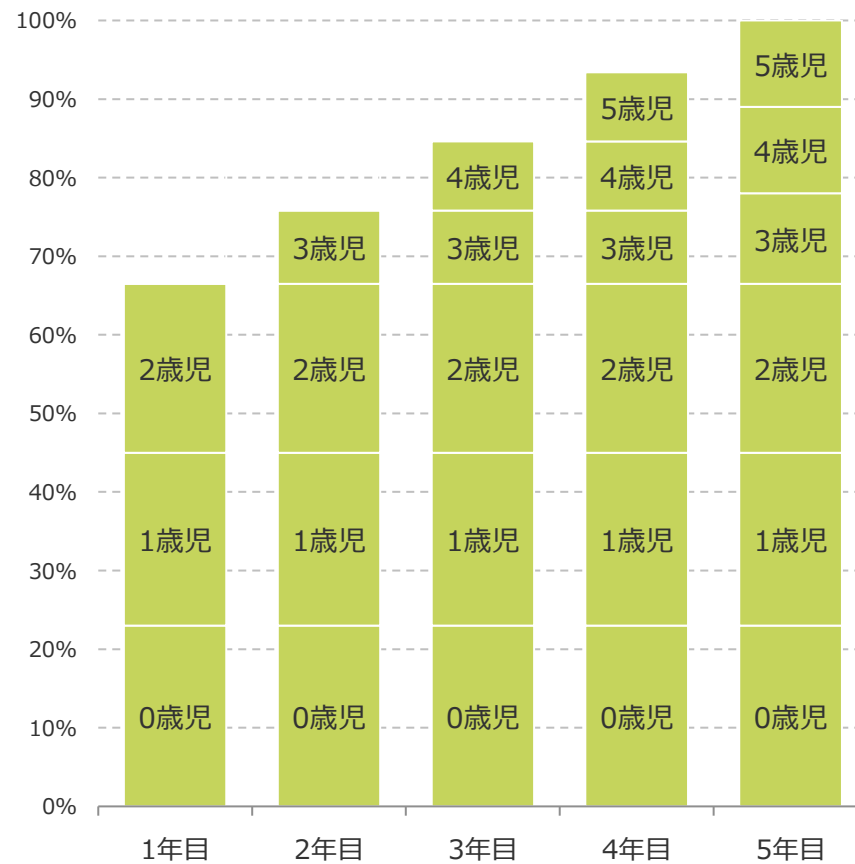


待機児童の多くは0～2歳児です。開所直後は3～5歳児クラスが少なくなりますが、数年を経て持ち上がってくることで収益が最大化します。運営補助金以外にも、保育所開設に伴う内装費・備品などの補助金があり、営業外収益に計上されます。

売上高と売上原価・販管費イメージ

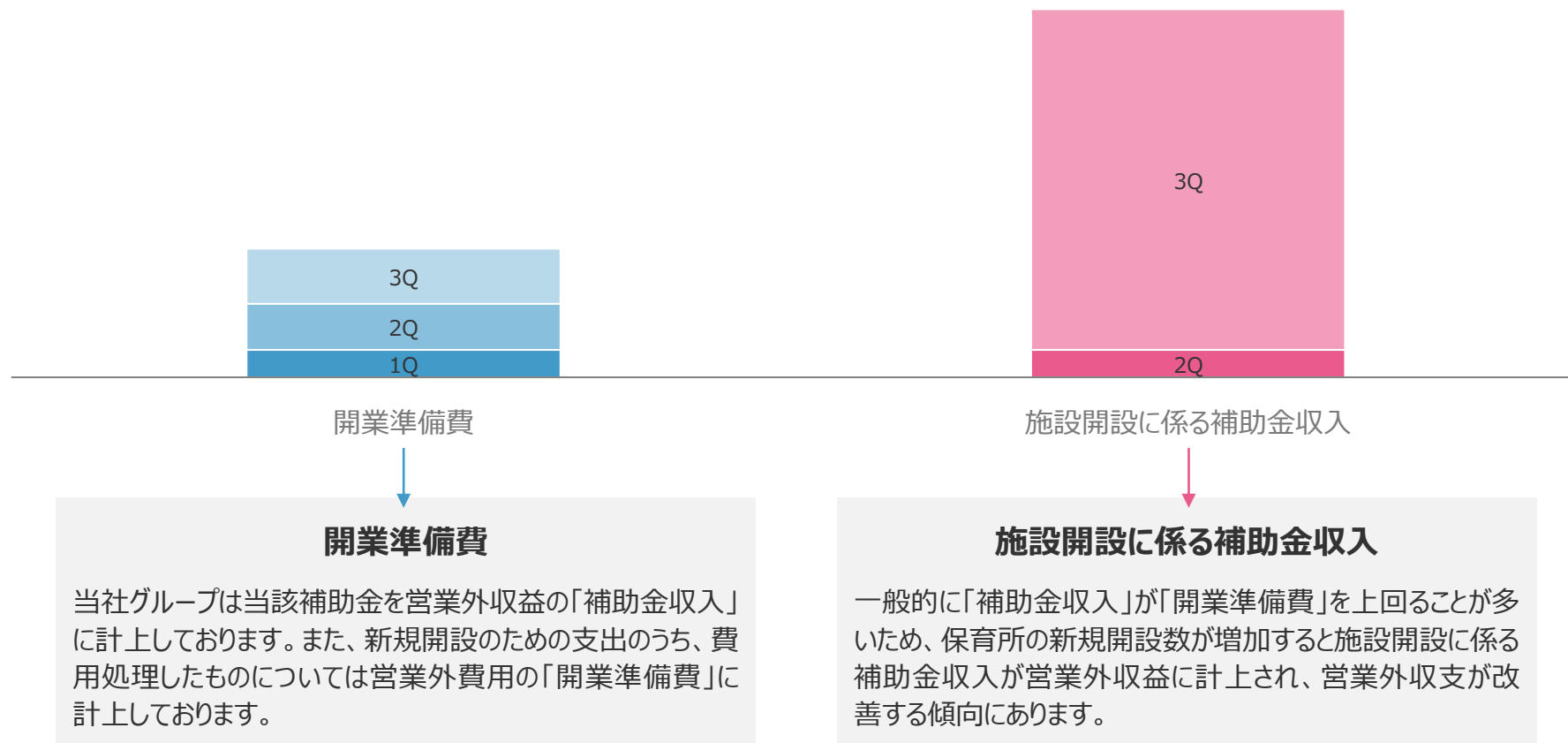


保育所1カ所当たり収益イメージ



新たに認可保育所を開設した場合、新規開設のための支出の一部（内装工事等）に対して自治体から補助金が交付されます。当社グループにおける保育所等の新規開設は4月が中心となっており、第1四半期から第3四半期（8月～4月）に開業準備費等が先行的に発生する一方で、第3四半期（2月～4月）に施設開設に係る補助金収入が多額に計上される傾向にあります。

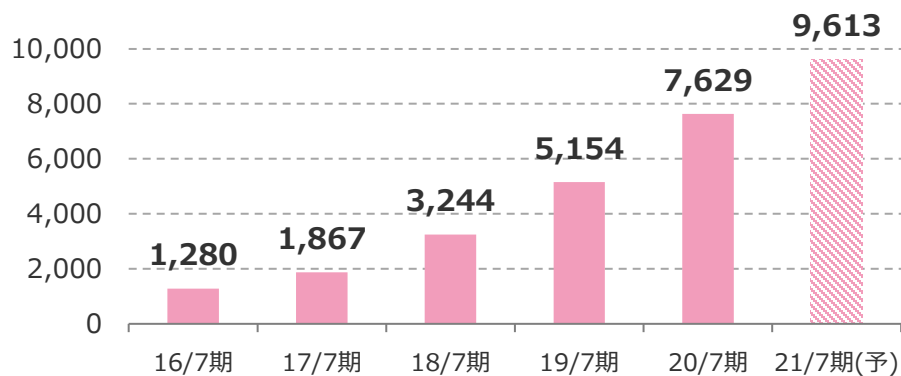
保育所の開設に係る費用と補助金収入のイメージについて



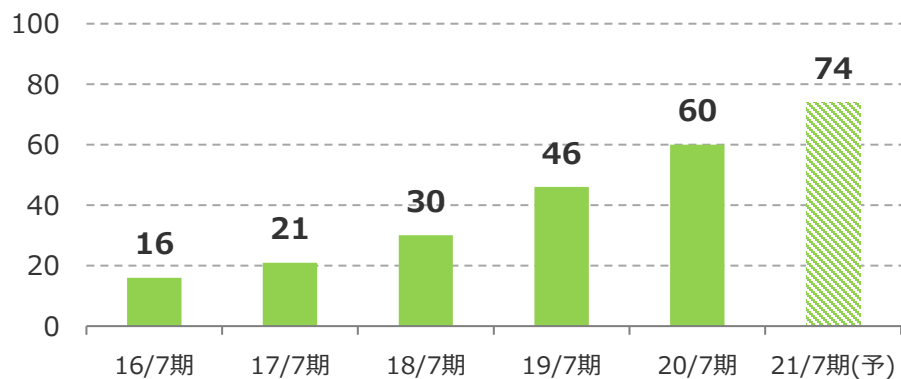
安定して保育所を開設していることにより、過去5年間で売上高は約8倍、当期純利益は約28倍となっています。

売上高

(単位：百万円)

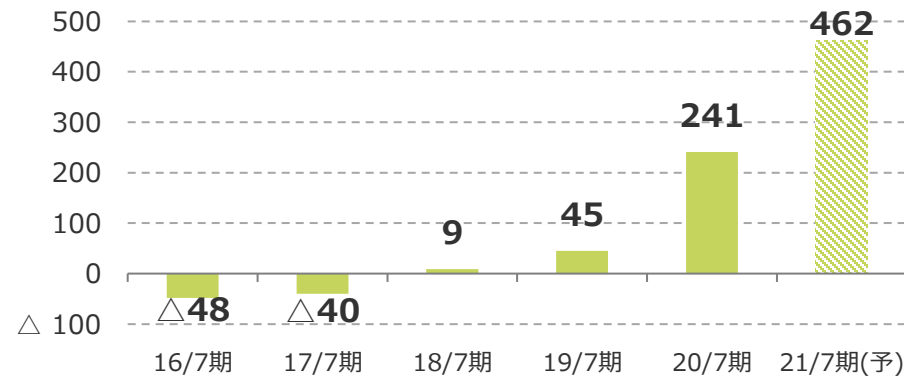


保育所数



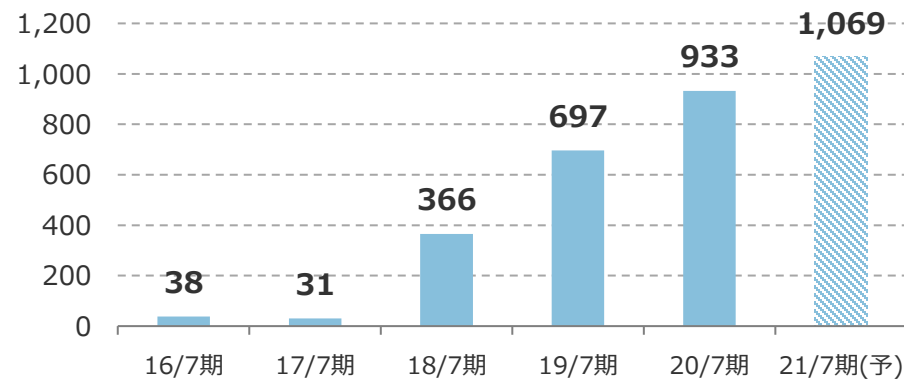
営業利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)





さくらさくプラス

SAKURASAKU PLUS

2021年7月期第3四半期決算概要

さくらさくみらい
SAKURASAKUMIRAI

2021年7月期第3四半期は運営施設の開設などによって園児数が増加したことで増収増益となりました。通期の保育所開設も計画通りに進捗し、承認済み14施設のうち13施設が開設済みとなっております。

売上高
71.7 億円

運営施設数が前期末の60施設から73施設に増加し、園児数が増加したことから前年同期比33.4%増収

営業利益
2.9 億円

運営施設数増加に伴う収益性の向上に加え、不動産事業にかかる収益の積み上げもあり営業利益は2.8倍

経常利益
14.8 億円

施設開設に伴う補助金収入を20.2億円計上。開設準備費を7.5億円計上したものの、経常利益は5.9%増益。法人税等の増加により四半期純利益は1.8%減益

(百万円)	2020年7月期 3Q実績	2021年7月期 3Q実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	5,375	7,172	1,797	33.4%
営業利益	106	296	190	177.0%
経常利益	1,399	1,482	83	5.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	866	850	△16	△1.8%

2021年7月期第3四半期貸借対照表

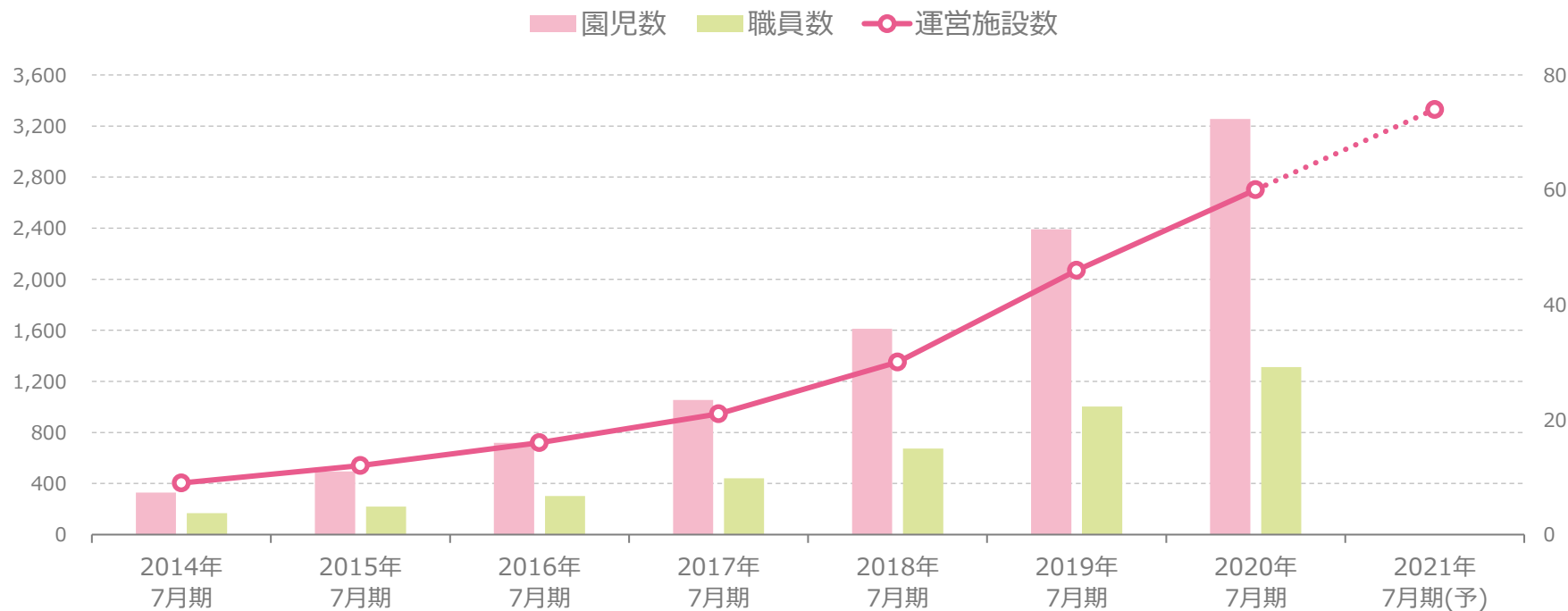
有利子負債調達により保育所を新規に13施設開設したことで、有形固定資産が14億円、有利子負債が13億円増加しました。一方、2021年4月に開園した12施設に係る設備補助金の大半が未入金（第4四半期に入金予定）のため、未収入金が13億円増加しております。なお、当該設備補助金により有利子負債の一部を返済予定です。上場に伴う資金調達と四半期純利益の計上に伴い純資産が18億円増加し自己資本比率は33.5%と5.2ポイント上昇しました。

(百万円)	2020年7月期実績	2021年7月期3Q実績	前期末比
資産の部			
流動資産	1,611	3,861	2,250
現金及び預金	799	1,681	882
未収入金	610	1,915	1,305
その他	202	266	64
固定資産	6,445	8,415	1,970
有形固定資産	5,929	7,534	1,429
無形固定資産	23	277	254
投資その他資産	4923	604	△4,319
資産合計	8,056	12,276	11,470
負債・純資産の部			
流動負債	2,351	3,992	1,641
短期借入金	868	981	113
1年内返済予定の長期借入金	575	1,602	1,027
その他	908	1,409	501
固定負債	3,421	4,149	728
長期借入金	1,522	1,699	177
その他	1,899	2,450	551
負債合計	5,772	8,140	2,368
純資産	2,284	4,136	1,852
負債・純資産合計	8,056	12,276	4,220

運営施設数及び職員数・園児数の推移

運営施設数の増加に伴い、園児数も順調に増加しています。

新規開設施設の職員についても採用は順調に進捗しています。



運営施設数	9	12	16	21	30	46	60	74
園児数	328	494	718	1,055	1,612	2,391	3,255	—
職員数	169	220	303	441	674	1,002	1,313	—

*職員数は派遣社員を含む期末在籍者数

政府は2020年12月21日付で「新子育て安心プラン」を打ち出しました。同プランにおいては、待機児童の解消に向け2021年度から2024年度までの4年間で14万人分の保育の受け皿を整備する方針としております。同方針を背景に共働き世帯数の増加や、女性の就業率の上昇から保育ニーズも強くなっていくと予想されます。

新子育て安心プランの概要

2021年度から2024年度末までの4年間で 約14万人分の保育の受け皿を整備する

1. 地域の特性に応じた支援

- 新子育て安心プランにおける支援のポイント
- 保育ニーズが増加している地域への支援
 - － 新子育て安心プランに参加する自治体への整備費等の補助率の嵩上げ
- マッチングの促進が必要な地域への支援
 - － 保育コンシェルジュによる相談支援の拡充
 - － 巡回バス等による送迎に対する支援の拡充
- 人口減少地域の保育の在り方の検討

2. 魅力向上を通じた保育士の確保

- 保育補助者の活躍促進・短時間勤務の保育士の活躍促進
- 保育士・保育所支援センターの機能強化

3. 地域のあらゆる子育て資源の活用

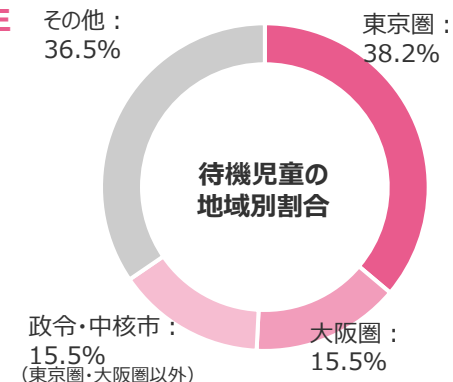
- 幼稚園の空きスペースを活用した預かり保育や小規模保育の推進
- ベビーシッターの利用料助成の非課税化【令和3年度税制改正で対応】
- 企業主導型ベビーシッターの利用補助の拡充
- 育児休業等取得に積極的に取り組む中小企業への助成事業の創設

保育に関する現状

1. 待機児童の現状

待機児童の6割超が都市部で発生

- そのうち東京圏が38.2%を占める



2. 保育士確保の現状

保育士の確保を進めるに当たり、 保育業務に関する以下の課題が存在する。

- 保育士が退職した理由（複数回答）
 - － 仕事量が多い：27.7%
- 保育士が再就業する場合の希望条件（複数回答）
 - － 勤務時間：76.3%
 - － 雇用形態(パート・非常勤採用)：56.0%

※いずれも「東京都保育士実態調査報告書」(令和元年5月公表)より



さくらさくプラス

SAKURASAKU PLUS

2021年7月期業績予想



さくらさくみらい

SAKURASAKUMIRAI

通期計画は期初計画から変更ありません。

当期は保育所60施設から74施設に増加し、園児数が増加するため前期比26.0%増収、営業利益も91.9%増益を見込んでおります。

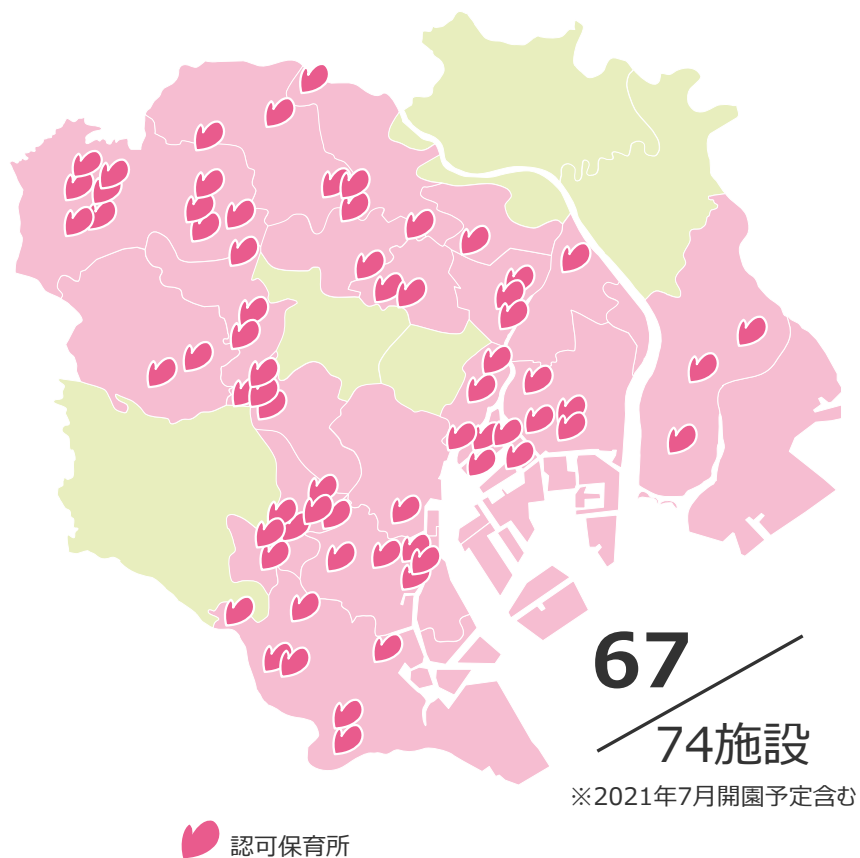
保育所開設に伴う補助金収入を営業外収入に計上することなどにより、経常利益、当期純利益とも増益を計画しております。

(百万円)	2020年7月期 実績	2021年7月期 予想	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	7,629	9,613	1,984	26.0%
営業利益	241	462	221	91.9%
営業利益率	3.2%	4.8%	—	—
経常利益	1,494	1,683	189	12.6%
経常利益率	19.6%	17.5%	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	933	1,069	136	14.5%
従業員数(人)	1,313	—	—	—
保育所数(施設)	60	74	14	—
東京都認可保育所数(施設)	53	67	14	—

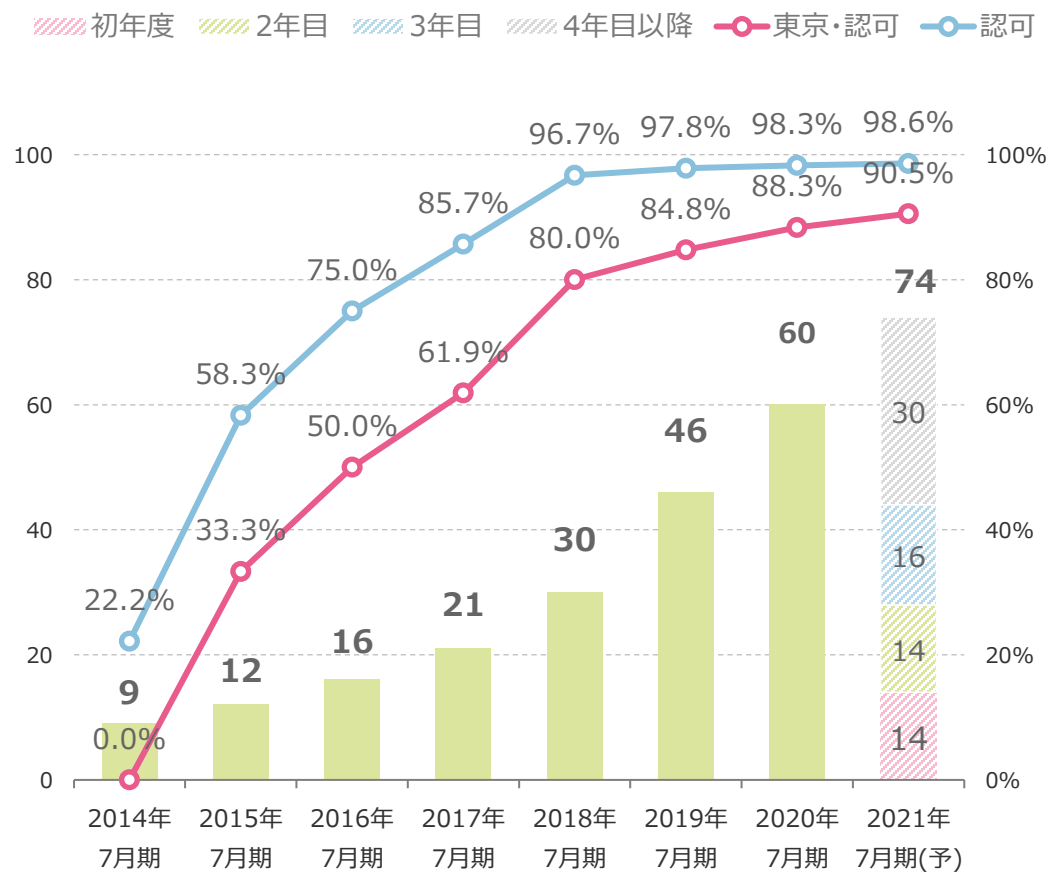
東京都は認可要件・基準が厳しい一方、補助金が充実しており経営の安定成長に寄与します。

現状、さくらさくみらいは90.4%（66/73施設）が東京都の認可保育所です。東京都の認可保育所の比率は2021年7月期には、さらに90.5%（67/74施設）へ上昇する予定です。

当社保育所の東京都認可保育所所在地



当社保育所の施設数推移および東京・認可保育所比率




2021年7月期に開設予定の14施設のうち、13施設がすでに開設済みです。

2022年7月期の計画実施についての承認も順調に進捗しております。当四半期も3施設の開設計画が承認されております。

2021年7月期 開設予定施設		開設時期	行政区分	最寄り駅と駅からの所要時間		定員
①	さくらさくみらい下目黒	2021年1月	目黒区	不動前	徒歩8分	60名
②	さくらさくみらい弥生町		中野区	中野新橋	徒歩8分	73名
③	さくらさくみらい東品川		品川区	青物横丁	徒歩6分	70名
④	さくらさくみらい旭町		練馬区	地下鉄成増	徒歩11分	84名
⑤	さくらさくみらい西六郷		大田区	雑色	徒歩13分	73名
⑥	さくらさくみらい三好		江東区	清澄白河	徒歩5分	64名
⑦	さくらさくみらい下赤塚		板橋区	下赤塚	徒歩5分	75名
⑧	さくらさくみらい成増		板橋区	地下鉄成増	徒歩2分	68名
⑨	さくらさくみらい西永福		杉並区	西永福	徒歩8分	64名
⑩	さくらさくみらい東仲通り		中央区	月島	徒歩3分	78名
⑪	さくらさくみらい築地		中央区	築地	徒歩1分	65名
⑫	さくらさくみらい蔵前		台東区	蔵前	徒歩3分	48名
⑬	さくらさくみらい下谷		台東区	入谷	徒歩5分	74名
14	さくらさくみらい西日暮里	2021年7月	荒川区	西日暮里	徒歩7分	78名
2022年7月期 開設予定施設		開設時期	行政区分	最寄り駅と駅からの所要時間		定員
1	さくらさくみらい佃	2021年10月	中央区	月島	徒歩4分	64名
2	さくらさくみらい豊玉北		練馬区	桜台	徒歩8分	84名
3	さくらさくみらい木場		江東区	木場	徒歩2分	64名
④	さくらさくみらいつくだ大通り	2022年4月	中央区	月島	徒歩4分	70名
⑤	さくらさくみらい谷中		台東区	根津	徒歩6分	90名
⑥	さくらさくみらい西葛西		江戸川区	西葛西	徒歩5分	93名

*所要時間前提条件 = 徒歩1分 = 80mとして10分圏内 = 約800m

*  は2021年5月に新規の計画承認

*  は開設済みの施設

ディブレイクの持つIT技術を活用して、保育園のICT化を推進するだけでなく、園が持つさまざまな情報資産を活用することで、子どもと子どもに関わる人々が自分らしい未来を描くためのサービス提供を目指していきます。

会社概要

三者の笑顔、テクノロジーと情報で作り出す

会社名 株式会社みらいパレット

設立 2021年4月26日

代表者 代表取締役社長 前島 寛子

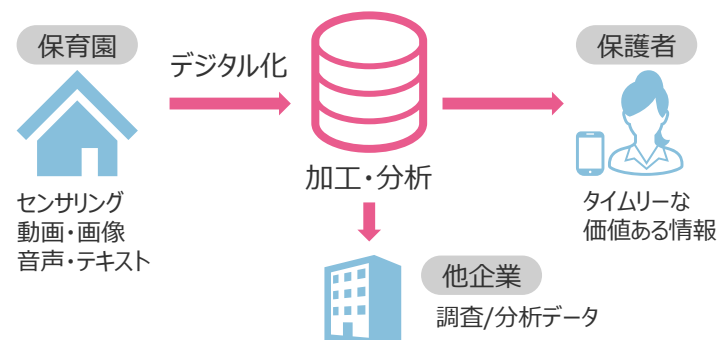
所在地 東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル

資本金 5,000万円

大株主及び
持ち株比率 株式会社さくらさくプラス：80%
株式会社ディブレイク：20%



事業内容



代表者紹介



代表取締役社長 前島 寛子

東京女子大学現代文化学部コミュニケーション学科にて、ジェンダー論、メディア論を学ぶ。

卒業後、日本IBMにて大手銀行オンラインバンキング統合プロジェクト、IT機器・クラウドサービスのプリセールスエンジニア、製品企画を担当。

その後、日経BP系列子会社にてマーケティングコンサルティングに従事。国内大手自動車メーカーや食品会社に対し、Webサイト上のユーザー動向を分析したコンテンツ企画を行う。

さくらさくみらいではWEBサイト全般・採用マーケティングを担当。小学生1児の母。

株式会社VAMOSの子会社化により、保育対象年齢から中学受験に至るまで（子どもが成長し花開くまで）を一貫してサポートする体制が整うこととなり、グループ全体の企業価値向上と両社の更なる発展に寄与できるものと判断し、株式を取得することといたしました。VAMOSは都内3か所で塾を運営していますが、当社の不動産開発力を活用して拠点を増やす計画にしております。

会社概要

ずっと寄り添い、見守り、あなたの成長を共に喜ぶ塾へ

会社名 株式会社VAMOS



設立 2006年12月

代表者 代表取締役 富永 雄輔



幼少期の10年間、スペインのマドリッドで過ごす。京都大学を卒業後、東京・吉祥寺、四谷に幼稚園生から高校生まで通塾する進学塾「VAMOS」を設立。入塾テストを行わず、先着順で子どもを受け入れるスタイルでありながら、毎年約8割の塾生を難関校に合格させている。受験コンサルティングとしての活動も積極的に行っており、年間300人以上の家庭をヒアリング。その経験をもとに、子どもの個性にあった難関校突破法や東大生を育てる家庭に共通する習慣についても研究を続けている。

所在地 東京都武蔵野市吉祥寺本町一丁目10番10号

資本金 1,500千円

事業内容 大学、高校、中学受験生に対する指導
学習塾の経営

事業内容

保護者に代わって受験に係るすべてを塾がマネジメントするスタイルが評価されているという強みを有しており、その指導により難関校に多数の合格者を輩出することを通じて子ども達の成長へ大きく寄与しております。

業績推移

(百万円)	2018年11月期	2019年11月期	2020年11月期
売上高	101	73	160
営業利益	△4	8	18
経常利益	△5	8	17
当期純利益	△5	7	13

幼児教育の専門家の協力を得て、認知能力の発達に繋がる幼児教育への取り組み“子どもたちの「なりたいみらい」に繋げるプロジェクト”の一環として、新たな幼児教育プログラム「CLiP」(Children Learn in Play)を開始しました。

様々な発達領域に関する「学び」に興味関心を持てるよう「学びの基礎に触れる経験」を自然と遊びの中に取り入れ、非認知能力との相互の繋がりを重視しながら保育を実践していきます。乳幼児期だけでなく就学後、さらにその後の未来においても主体的に学び、子どもたちの「なりたいみらい」を実現できる力を育む保育を実践していきます。

ご協力いただく専門家

「ことば・もじ」分野



松崎 泰 先生

東北大学 加齢医学研究所 認知機能発達寄附研究部門



神 浩平 先生

東北大学 加齢医学研究所 脳科学研究部門 応用脳科学研究分野

「かず・かたち」分野



松尾 七重 先生

国立大学法人 千葉大学 教育学部



中和 渚 先生

関東学院大学 建築・環境学部



- ♥ 本資料は、当社の事業及び業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の見通しについても言及しています。
- ♥ これらの将来の見通しに関する表明は、様々なリスクや不確実性が内在します。
- ♥ すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の見通しに関する情報に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- ♥ 当社は、将来の見通し、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の見通しと大きく異なることもありえます。
- ♥ 本資料における将来の見通しに関する情報は、2021年6月11日現在において、利用可能な情報に基づいて、当社によってなされたものであり、今後、新しい情報が入った場合においても、当社は本資料に含まれる見通しに関する情報の修正や更新を行う義務を負うものではありません。

さくらさくプラス

SAKURASAKU PLUS